

## いきいき男女共同参画

### 地域づくりと共同参画を考える

「秋津地区男女共同参画学習会」を開催しました。フリージャーナリストの内山二郎さんを講師に、家庭や地域の現状と地域活動への参画について、ワークショップ「旗揚げアンケート」で意見を出し合いました。



問いに色紙を掲げて答える参加者

内山さんは「男女共同参画はルールや基本法はできが、地域の人に受け入れられそのようになっていくのが問題で、学習だけでは地域は変わらない。自分の

問題として考えることで意識が変わる。自分の意見を述べ合い他人の考えに気づくということも大切ですね」と話されました。

旗揚げアンケートでは「地域活動への女性の参画についてどうお考えですか？」の問いには「家事・育児に差し支えない範囲で参画するのがよい34%」「もっと女性が積極的に参画すべきだ31%」「女性自身の意識が変わらなければ無理だ16%」「明るい元気な村づくりには何が必要だと思いますか？」の問いには「自分の地域の強みを生かしてつくる」という自治意識44%、「やる気のある強力なリーダーの存在22%」「男女の持ち味を活かした活動19%」という結果でした。

出された意見 ▼男性、女性にかかわらず力があれば、ほとんど参画すればいい。



内山さんのインタビューに答える

▼参画という問題は数の問題でなく質の問題だと思ふ。

### 駒ヶ根から飯山の輝く女性を訪ねて

「駒ヶ根市女性団体連絡会」の会員が研修視察に来ました。研修の目的は「味宝菜」を起業した坪根登美子さんの講演を聴くことです。郷土料理作り体験も行いました。「笹ずし」と「いもなます」に挑戦しましたが、どちらも初めて目にするという方が大半でした。「いもなます」はジャガイモで作ることにまず驚き、シャキッと白く仕上がることに感心し、お正月料理に加える



初めての笹ずし作りに挑戦

十分な所もあるし、出てもらわなければいけない所もある。▼女性だけが先走ることでもできないので、家族とかの理解が必要でその上での参画は大いに賛成。▼男性の意識の改革も必要。▼普段から考えたことがなかったが、これから考えてみたい。▼人前で発言するのは機会や経験が必要だ。▼人の意見が聞いて良かった。



講演する坪根さん

**味宝菜**  
農家の女性たちが集まり農産物の生産・加工・販売、郷土食のお弁当の製造・販売などを行う。「味は宝、人が来る」がモットー。

山の味」は大好評でした。講演では、自分の畑で採れた野菜を使って加工所を始めたこと、そこを地域の人の寄りつき場に活用していること、販売の場を広げようと「おうちの畑弁当」を始めたこと、食育のことが話されました。起業してはりきって活躍している坪根さんのお話は、聞く人たちに勇気とパワーを与えたようです。正受庵と道の駅千曲川を視察し、道の駅では飯山の野菜をたくさん買って帰られました。

### 未来に集うグループ紹介

#### アロハすまいる

フラダンス同好会、私たち「アロハすまいる」は毎週水曜日の午後1時から未来交流ルームでフラダンスを楽しんでいます。第2・4水曜日は長野の確井美子先生に指導していただいています。大変スタイルが良く、やさしく、時に厳しい先生で、私たちの目標です。その他の水曜日は、自主練習をして実力をつけています。未来の講座を終了し、そ



△未来文化祭での舞台発表

者として現在11名と大勢になり、30代から70代まで各年代が揃いました。それぞれの事情がありながらも都合を付けて集まる練習は交流ルームが狭く感じるほどの熱いものがあります。合言葉は「アロハすまいる」…「笑顔でこんにちは」です。雪の日に、フラを踊る私たちは飯山に住んでいて良かったと感じるひとときでもあります。

## いきい女性センター未来 暮らしのセミナー 参加者募集!

～毎日の暮らしに役立つちょっとしたヒントをそれぞれの分野の専門家から学んでみませんか。～

### ここがポイント!メイクアップ

日頃の肌の手入れ方法からメイクアップのコツを学び、心身共にリフレッシュしましょう。

講師 メイクアップアーティスト 山本ゆう子先生  
日時 2月3日(火) PM 1:30～3:10  
定員 20人 (申込締切1月28日)

### サプリメントってなあに?

毎日手軽に飲んでいる「サプリメント」…影響、効果など、事例を交えたお話です。

講師 長野県北信保健所職員  
日時 2月20日(金) PM 1:30～3:10  
定員 30人

### 元気になるツボ ～目からうろこの健康法～

地元の豊富な自然を活かして体の芯から健康にと山野草や薬草の話そして食事や運動のことなど…飯山の良さを学びませんか。

講師 トレッキングインストラクター 門田美代子先生  
日時 3月6日(金) PM 1:30～3:10  
服装 簡単なストレッチをしますので、運動のできる支度で  
定員 30人

会場 女性センター未来 交流ルーム

参加費 無料  
どなたでも参加できます  
申込・問い合わせ  
女性センター未来  
Tel 62-0543

### いつわ会

いつわ会は、日本各地の民踊を楽しく習い、市内の施設等にボランティアで訪問出来たらと発足したグループです。施設慰問では、身近に唄われている民踊等が喜ばれています。また昨年に行っていた近隣の敬老会に呼んでいただき、地区の人たちの唄に合わせて踊り、地区の皆さまとの交流も楽しいひとときでした。未

来文化祭のほか、市の老人大会芸能部でも発表しています。会員の高齢化により体調を崩す人もいますが、自分たちの健康、脳の活性化のため頑張っています。皆さんも一緒に民踊を踊ってみませんか。お待ちしております。

※女性センター未来は、この他にも様々なグループが利用されています。皆さんもぜひ足を運んでみませんか。お待ちしております。



△老健みゆきでの訪問の様子